

題目

電池市場における高速間欠塗布について

発表者

比良 臣伸 氏 (株式会社ヒラノテクシード)

要旨

電池の中核部である電極を製造する工程において、塗布部・非塗布部を意図的に作る「間欠塗布」を行うのが一般的です。また、世界的な電池需要の高まりもあり、安定品質を前提とした更なる高速生産の要望は尽きません。

このような背景から、今回は「高速間欠塗布」について、弊社が採用している VCM (ボイスコイルモータ) 方式の間欠バルブ部品と、比較的簡易に使用ができるエアシリンダ方式の間欠バルブ部品との比較実験の結果を、お話できる範囲で紹介しながら報告いたします。話題提供として高速間欠塗布における課題も示した上で、機械側だけでなく、スラリーのレオロジー特性などの材料側の視点も交えた議論を皆様とさせて頂ければ幸いです。

